

2025年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
330431096	体育科教育法 Teaching Method of Physical Education	高田 由基			2	選択	3前期

科目の概要

小学校教員として勤務した経験を生かし、体育の授業を行うための基礎的知識や、それを実践化するための授業づくりについて講義・演習を行う。
 本科目はD P 2の教育に関する専門的知識と技能の修得及びD 3の常に自己研鑽に取り組み、自らの可能性を高め、社会に貢献できる教師の育成を目指して行う。そのために、本科目は体育科研究で学んだ学習指導要領の趣旨や指導内容等の知識をより深め、実際の教育現場での実践に結び付けていくことを目的とし、教師に必要な基礎的な技能の習得とそれを用いた実際の指導法を運動の系統性の観点から検討していく。また、指導案を作成し模擬授業を行うことで教師になるための指導力の習得を目指す。

学修内容	到達目標
① 体育科の目標と各運動領域の目標・内容を学修する。 ② 体育科の変遷を理解し、現代の体育科が目指すものについて学修する。 ③ 学習指導案を作成し、模擬授業を行う。	① 学習指導要領の趣旨を踏まえ、各運動領域の目標と内容について理解し、説明することができる。 ② 時代に応じ体育科にもとめられてきたことやその変遷を知り、現代の体育科が目指すものについて理解し、説明することができる。 ③ 課題意識をもって授業を構想し、その課題解決に向けた学習指導案を作成し、模擬授業を行うことができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素

学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例

前に踏み出す力	主体性	体育科教育に対する課題を持ち、自ら進んで学修に取り組むことができる。
	働きかけ力	
	実行力	課題に計画的に取り組む、期限を守ってやり遂げる。
考え抜く力	課題発見力	講義の資料やテキスト等から小学校体育の指導上の課題を具体的事例の中で考えることができる。
	計画力	
	創造力	学習指導要領の内容を理解し、その趣旨を生かした授業展開を考えることができる。
チームで働く力	発信力	模擬授業において自分の考えた授業構想を発表することができる。
	傾聴力	講義や模擬授業において、疑問点や自分の考えを明確にしながら積極的に参加することができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	時間や期限を守って授業や課題に取り組む。教師として子どもに守らせるべきルールやマナーを自分で考え、自らが遵守することができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

【テキスト1】 小学校の体育授業づくり入門-第六版 2021年3月10日
 【テキスト2】 文部科学省：小学校学習指導要領（平成29年告示）解説体育編 平成29年7月
 ※参考文献 岩田靖・吉野聡・日野克博・近藤智靖編著：初等体育授業づくり入門、大修館書店

他科目との関連、資格との関連

関連科目：体育科研究、教育実習（小） 関連資格：小学校教諭一種
 本科目は小学校教員免許取得のための必修科目であり、「体育科研究」での学修を踏まえて、小学校体育の授業を行うに際しての基礎的な理論を学び、実際に模擬授業を行う。3年後期の「教育実習（小）」に繋がっていく科目である。

学修上の助言	受講生とのルール
体育科研究で学んだことを実践の場に生かせることが求められる。そのためには、関連資料をもとに参考資料や実践例を自ら収集することが求められる。また、先行実践をそのまま行うのではなく、自分なりの意図をもち、新たな指導法を考えるという創意工夫する態度が求められる。	・座席指定としますので、指定の場所に着席すること。 ・遅刻、欠席に正当な理由がない場合は減点する。 ・積極的な授業参加を求めます。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標				各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①				
				②				
				③				
	平常評価	小テスト	0	①				
				②				
				③				
		レポート	30	①	✓			授業内でのレポートや学習指導案の作成について評価する。 ・獲得30％：学習指導要領の体育科の目標についての理解している ・活用30％：体育科の変遷や現代の体育科の目標についての理解している。 ・解決40％：学修内容を踏まえて、学習指導案を作成できる。
				②	✓			
				③	✓			
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	60	①	✓			作成した学習指導案をもとに模擬授業を行い、以下の点について評価する。 ・獲得30％：講義を踏まえた領域や活動内容を設定できる ・活用30％：計画した授業内容の実施やそのための説明ができる ・解決40％：子どもたちにとって効果的な学習活動、学習の場となっている なお、模擬授業を行う（教師役）だけではなく、児童役として積極的に参加し、他者の模擬授業に対し建設的な自分なりの考えをもち、学ぶ姿勢も評価する。
				②	✓			
				③	✓			
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓			「社会人基礎力」欄に記載の通り。	
			②	✓				
			③	✓				
総合評価割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
Sの基準 すべての課題について、講義内容を十分に踏まえてきわめて主体的に取り組み、期限内に提出できている。目標と活動内容が一貫した学習指導案を作成し、滞りなく模擬授業ができる。 Aの基準 すべての課題について、講義内容を十分に踏まえて取り組み、期限内に提出できている。目標と活動内容が一貫した学習指導案を作成し、模擬授業ができる。	Bの基準 ほぼすべての課題について、講義内容を踏まえて取り組み、期限内に提出できている。目標と活動内容が一貫した学習指導案を作成し、模擬授業ができる。 Cの基準 ほぼすべての課題について、講義内容を踏まえて取り組み、提出できている。目標と活動内容を考えた学習指導案を作成し、模擬授業ができる。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
1	オリエンテーション ・体育科教育法を学ぶ意味 ・授業の流れと構成について	講義	本科目の目標と内容を大まかに理解している。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。 テキストを読んでもく る。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	体育科の変遷(1) ・戦前の体育「身体 の教育」 ・戦後の体育「運動に よる教育」	講義と演習(グループ ワーク)	戦前戦後の時代背景と 体育の内容を理解して いる。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。 テキストを読んでもく る。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	体育科の変遷(2) ・現代の体育「運動の 教育」 ・プレイ論 ・運動の特性	講義と演習(グループ ワーク) 課題のフィードバック	現代社会と現代の体育 の内容・目標を理解し ている。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。 テキストを読んでもく る。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	生涯スポーツとは ・体育科の目指す資 質・能力	講義と演習(グループ ワーク) 課題のフィードバック	体育科が目指す豊かな スポーツライフを実現 する資質・能力につい て理解している。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。 テキストを読んでもく る。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	体育の学習内容 ・体育嫌い、運動嫌い ・授業作りと動機づけ	講義と演習(グループ ワーク) 課題のフィードバック	体育嫌いや運動嫌いの 原因を理解し、魅力的 な授業を考えることが できる。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。 テキストを読んでもく る。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	体育授業の方法 ・指導方法、指導形態 ・場の設定 ・指導の工夫	講義と演習(グループ ワーク) 課題のフィードバック	効果的な指導方法や指 導形態、場の設定、工 夫について理解し、魅 力的な授業を考えるこ とができる。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。 テキストを読んでもく る。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	指導案の作成(1) ・領域や学習内容の設 定	講義と演習(グループ ワーク) 課題のフィードバック	学習指導案の意味や内 容を理解し、実践した い模擬授業の学習指導 案を作成することがで きる。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	指導案の作成(2) ・目標と評価	演習 課題のフィードバック	活動内容にあった目標 や評価事項を設定した 学習指導案を作成す ることができる。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
9	模擬授業(1) 「体づくり運動」	演習 課題のフィードバック	・作成した学習指導案に基づいて模擬授業を行うことができる。 ・模擬授業に参加し、自分の考えをもつことができる。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	模擬授業(2) 「マット運動」	演習 課題のフィードバック	・作成した学習指導案に基づいて模擬授業を行うことができる。 ・模擬授業に参加し、自分の考えをもつことができる。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	模擬授業(3) 「走・跳の運動」	演習 課題のフィードバック	・作成した学習指導案に基づいて模擬授業を行うことができる。 ・模擬授業に参加し、自分の考えをもつことができる。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	模擬授業(4) 「ゲーム(ネット型)」	演習 課題のフィードバック	・作成した学習指導案に基づいて模擬授業を行うことができる。 ・模擬授業に参加し、自分の考えをもつことができる。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	模擬授業(5) 「ゲーム(ゴール型)」	演習 課題のフィードバック	・作成した学習指導案に基づいて模擬授業を行うことができる。 ・模擬授業に参加し、自分の考えをもつことができる。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	オンデマンド 模擬授業のまとめ	オンデマンド配信 課題のフィードバック	授業全体を通しての自らの学びや気づきを振り返ることができる。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	まとめ 体育科のこれから	演習 課題のフィードバック	・作成した学習指導案、実施した模擬授業を振り返ることができる。 ・よりよい授業のための改善点を見つけることができる。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力